

エフティーエス ロールテスターワン

FTS-Roll Tester 1

FTS-Roll Tester 1 は、**反発度法**を採用した**紙・フィルム巻き硬さ試験機**です。

従来の『打音方式』（ロール表面を叩いてその音を耳で聞く方法）では、検査員の勘のみに頼るところが多く、品質を数値（定量）管理することもできませんでした。

FTS-Roll Tester1は、測定経験のない人でも**簡単に操作**することができ、正しい検査結果が得られます。

検査結果は、**独自の原理により数値化**され、品質管理に役立ちます。



*画面はイメージです。

左:F形インパクト装置 右:C形インパクト装置

反発度法とは？

インパクト装置内のチップがバネの力で対象物の表面を打撃し、同時に反発します。その時のチップの速度比をインパクト装置が検出します。その速度比を数値化し、硬さ値として評価することを、反発度法と呼んでいます。

用途

- 紙の巻取（ロール）の均一性および硬さの管理
- フィルムの巻取（ロール）の均一性および硬さの管理
- ゴムなどの熱影響部分の確認

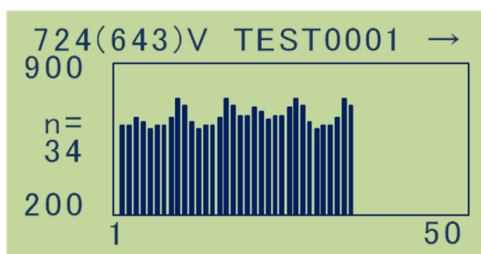


特長

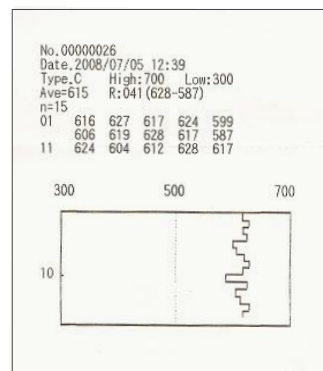
- 紙やフィルム、ロールの大きさなどにより2種類のタイプからインパクト装置を選ぶことができます。
- どなたでも簡単に操作でき、個人差なく測定できます。
- 測定データは、数値データもしくはグラフデータとしてリアルタイムで画面に表示され、すぐに確認できます。
- 保存できるデータは、最大で20,000点です。 **【A】【B】**
- 保存したデータは、PCやプリンタへアウトプットすることができます。 **【C】**
- 表示は見やすいバックライト付です。

No.TEST0001 n= 35 *					
2008/07/02 11:11:00					
Ave:364 146R(446-300)					
1	374	376	362	433	357
	320	300	317	305	306
2	336	329	358	331	410
	320	363	432	339	424
3	345	366	413	346	424

【A】数値データ例



【B】グラフデータ例



【C】プリントアウト例

標準構成

1. FTS-Roll Tester 1 本体表示装置
2. インパクト装置(C形:紙用もしくはF形:フィルム用)
3. インパクトケーブル
4. ACアダプタ
5. 取扱説明書
6. 携帯ストラップ(本体表示装置用)
7. キャリングケース

仕様

型 式	FTS-Roll Tester 1	記憶容量	最大20,000点もしくは200ファイル
測定対象	紙・フィルムロール全般	モニター	液晶(37mm×69mm)
測定方法	反発度法	電 源	NiMH蓄電池もしくはアルカリ乾電池
表示方式	数値データ, グラフデータ	寸 法	

取り次ぎ店



アイジーティ・テストシステムズ株式会社

〒285-0804 千葉県佐倉市馬渡1229-1

TEL.043-308-7302 E-mail info@igt.co.jp

www.igt.co.jp